

ナツカゼ! NATUKAZE!

3

Kansai Orange
2008.
winter



成人向

ナツカゼ！



3



まさか君みたいになかかわいい娘が来ると思わなかったよ。

もっとほら、
なんていうの？
コギヤル？
ああいう娘が来ると思ってたけど。

ああ...
君みたいなお娘と
セックスできるなんて、
夢のようだ。





御開帳。

おおっ。

むわっ



思った通りだ。
全然使い込んでないね。

一応指とか、挿入するのは
今日は……特に初めての人は……

あ、あの。

まっす

おん



えっ、そうなの？

んー

おん



ね?

そんなの聞いてないな。

まあいいや。

要は君と長くつきあえばいいってことだよな?

えっ?
まあ、まあ...

それじゃおまんこは
次の楽しみに取っとくよ。

でもね、ほら？
おじさんのココ、こんなになってる。

今日はお口でサービス
してよ？

ね？

はーっ

はーっ

んっ

んっ...

んっ...

ところでさ、
君、どうしてこんなこと
やってるの？

お金もつと欲しいんならさ、
おじさんなんとかしてあげても
いいんだよ？

おじさんこうみえても
会社の役員やってるん
だ。

欲しいものがあるなら
言ってごらん？



別に...
欲しいものがあるから
こんなことしてるわけ
じゃない...

と、思う。



どっちかといえば、
持ってるものを全部捨てて
しまいたい。





どうだ？
まだまだ若モンには負けとらん
だろう？



こりゃ大量だ。

おっ！



うん...



ほらっ
もったいない。
貴重な精液だぞ。

うん...

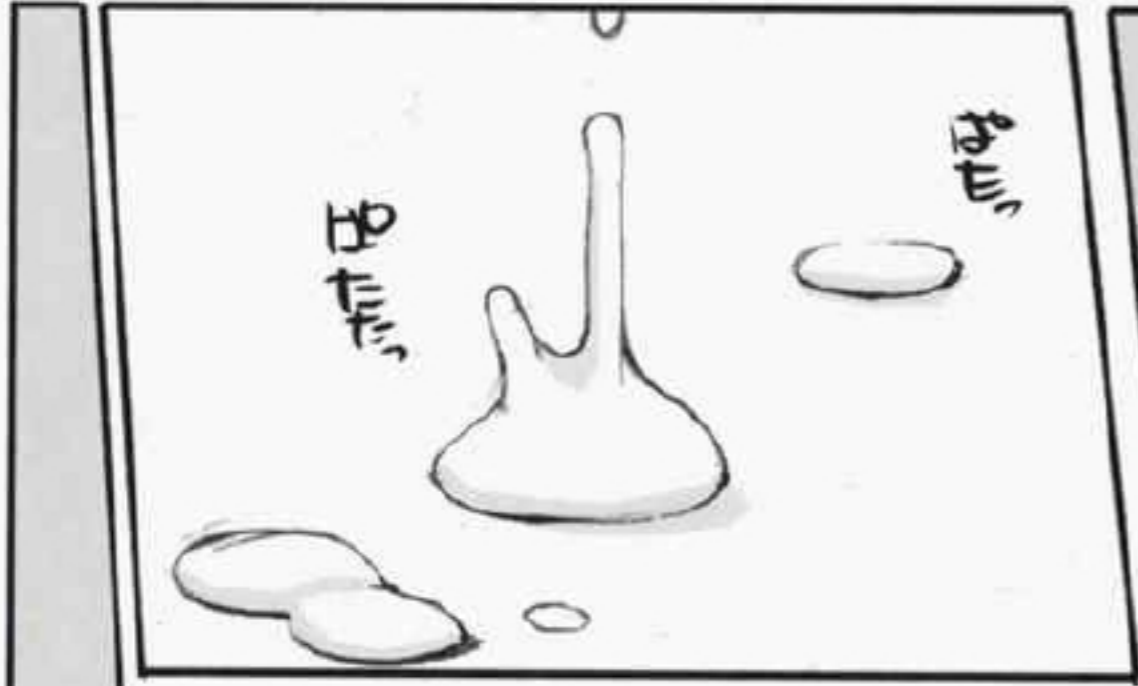


もっと、もっと泥だらけに汚れてしまえば小さいシミなんて気にならなくなる...



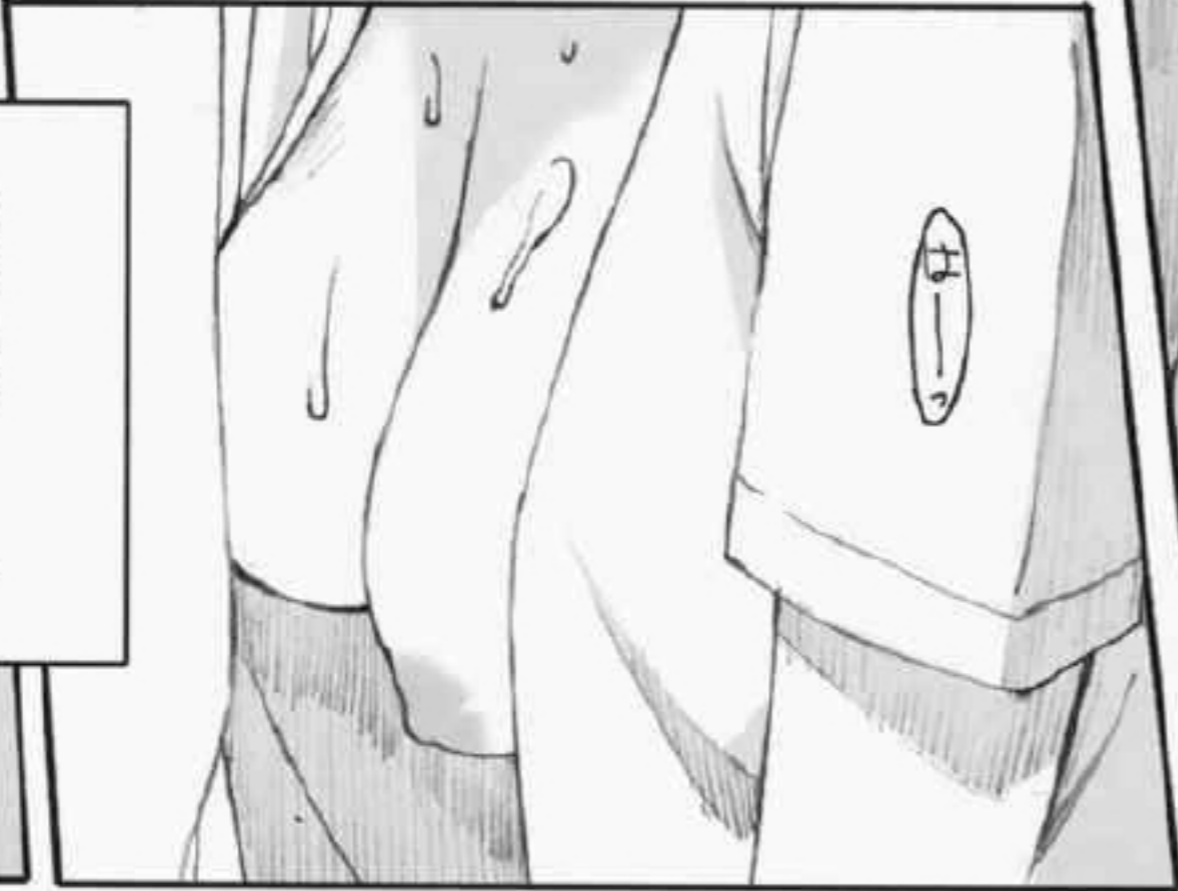
こんなことしてるのは
そう思ったから

だと思っ

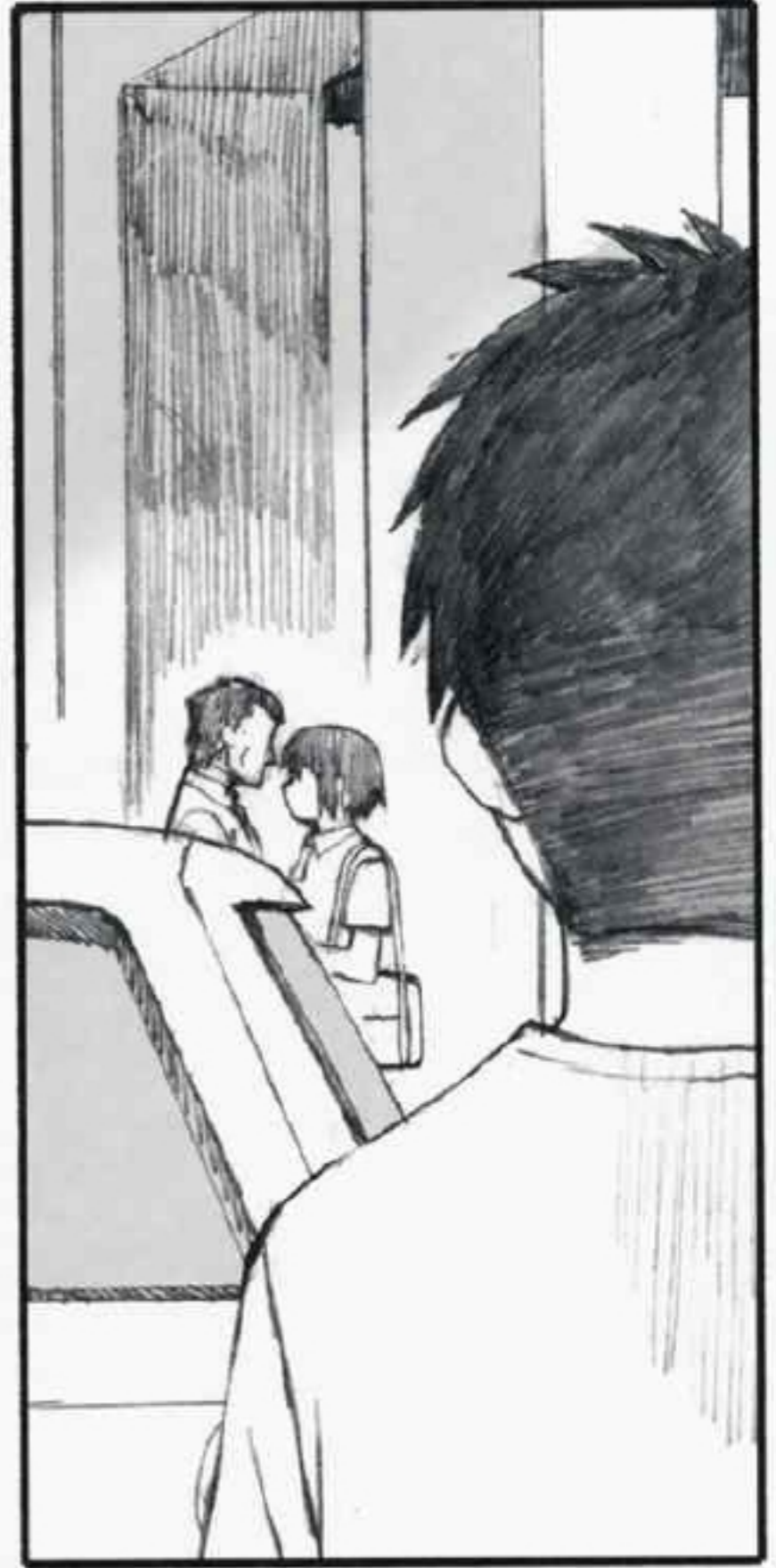
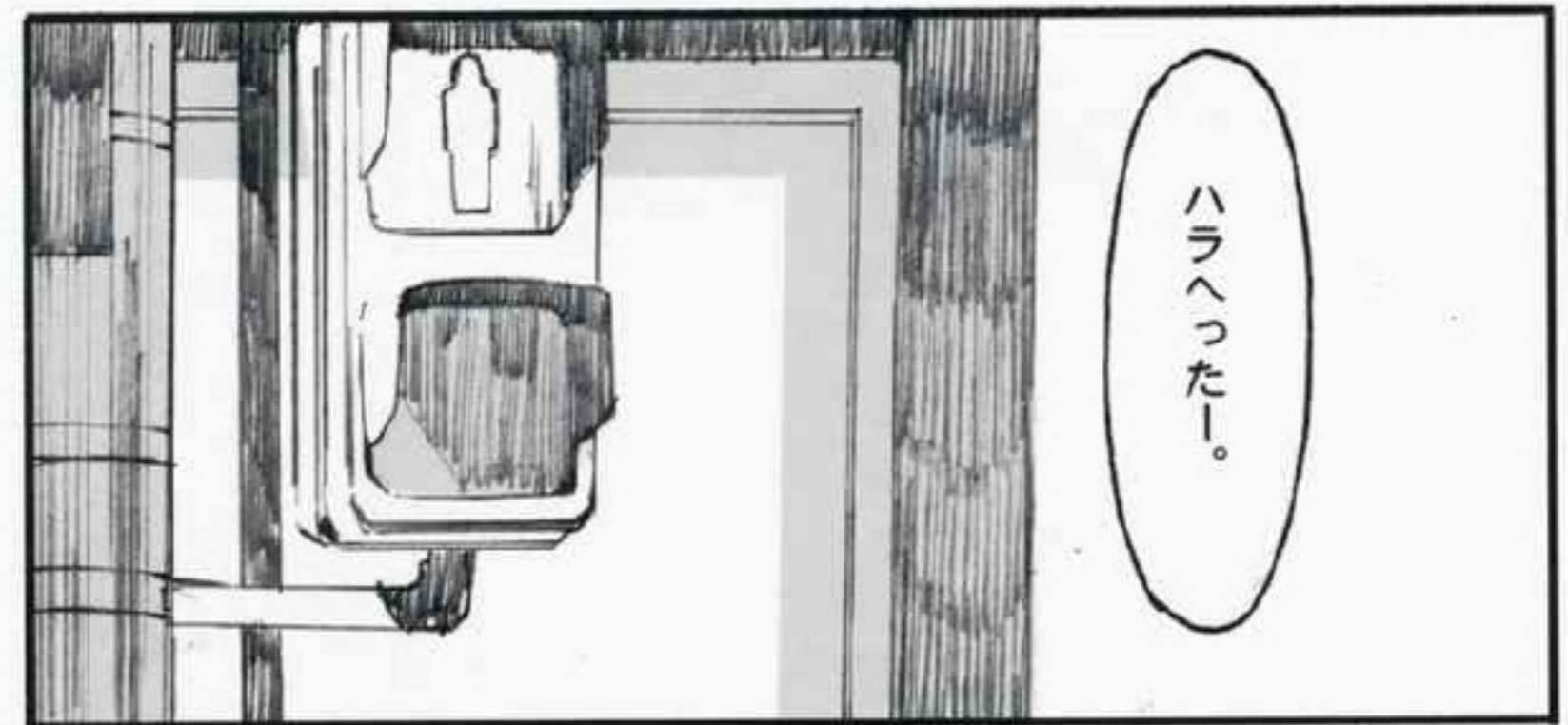
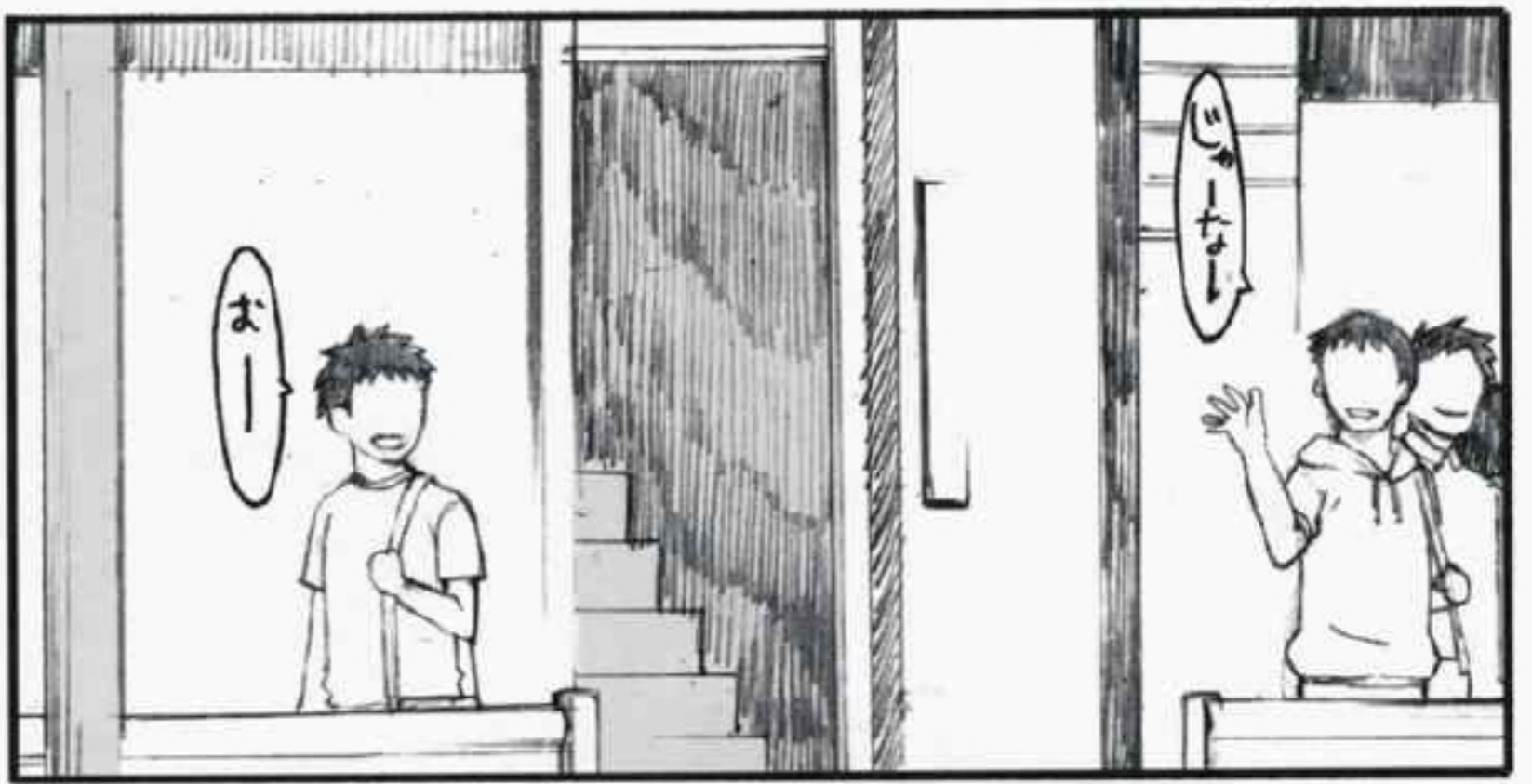


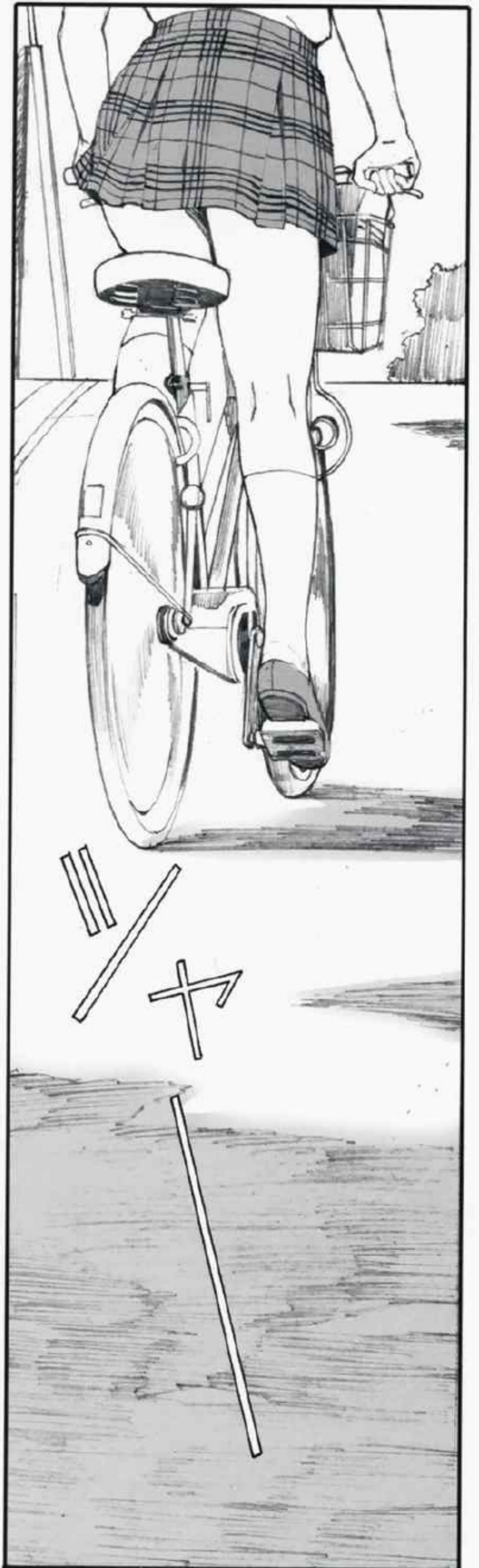
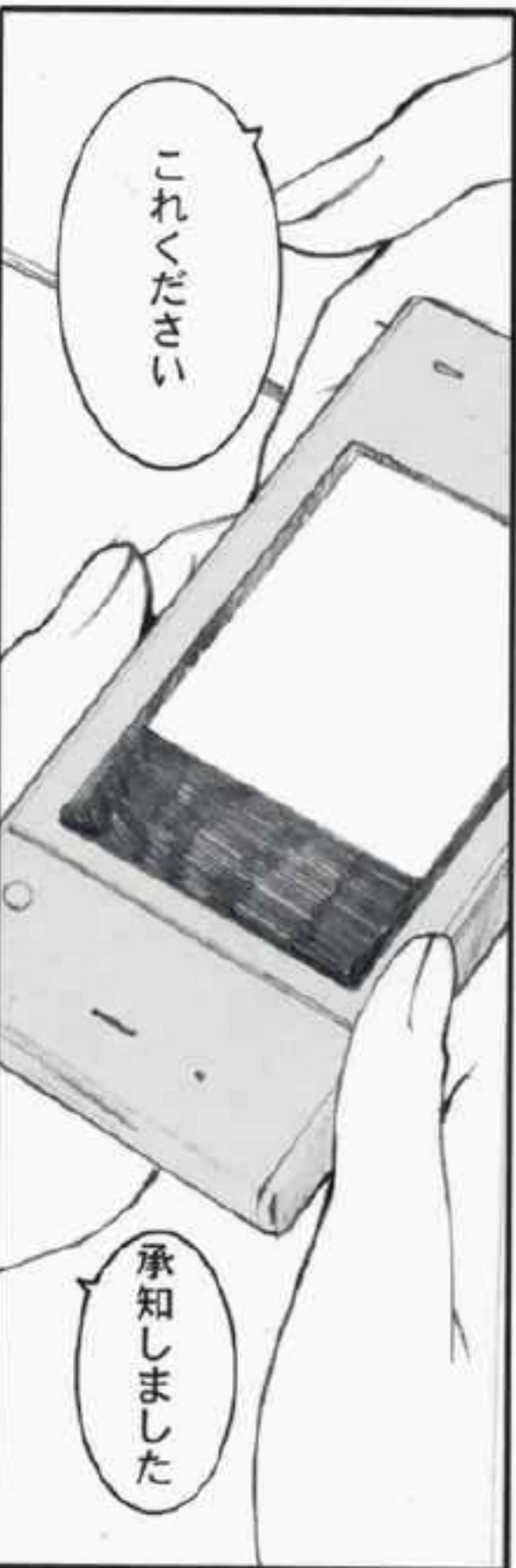
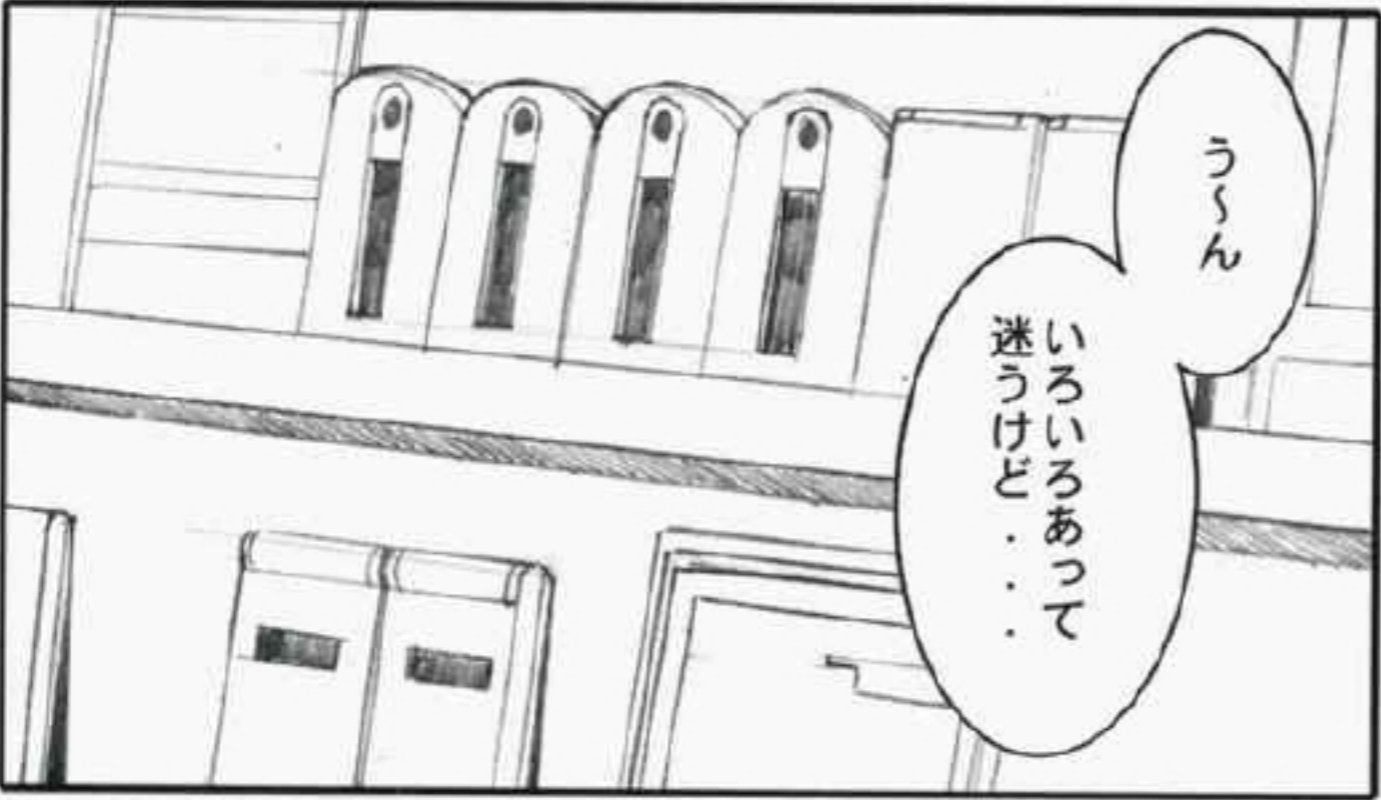
いっそのこの肉体が消えて
しまったら

どんなに楽だろう？



でも、私は……。

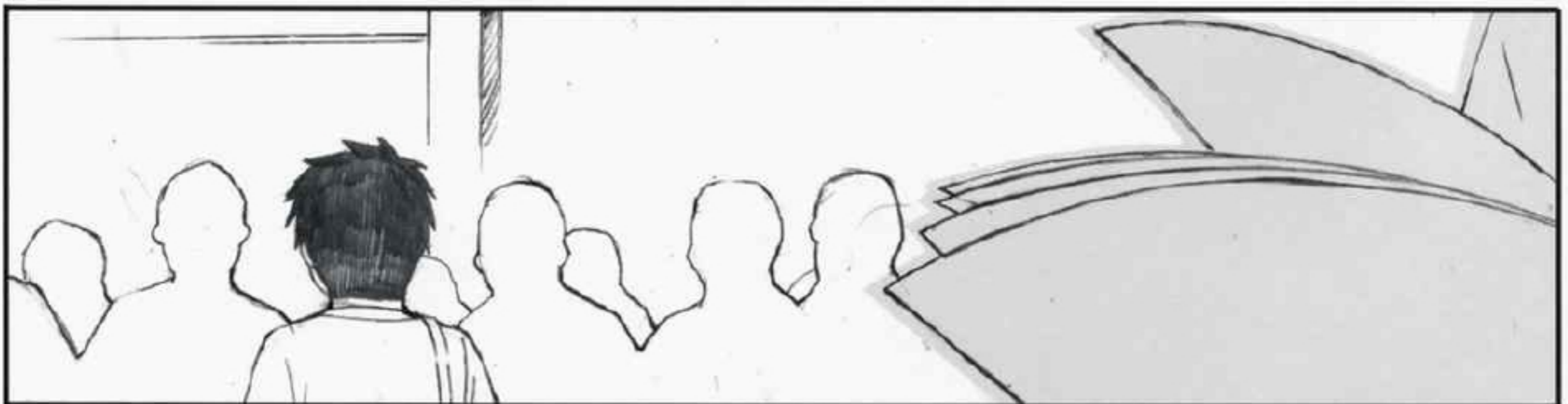






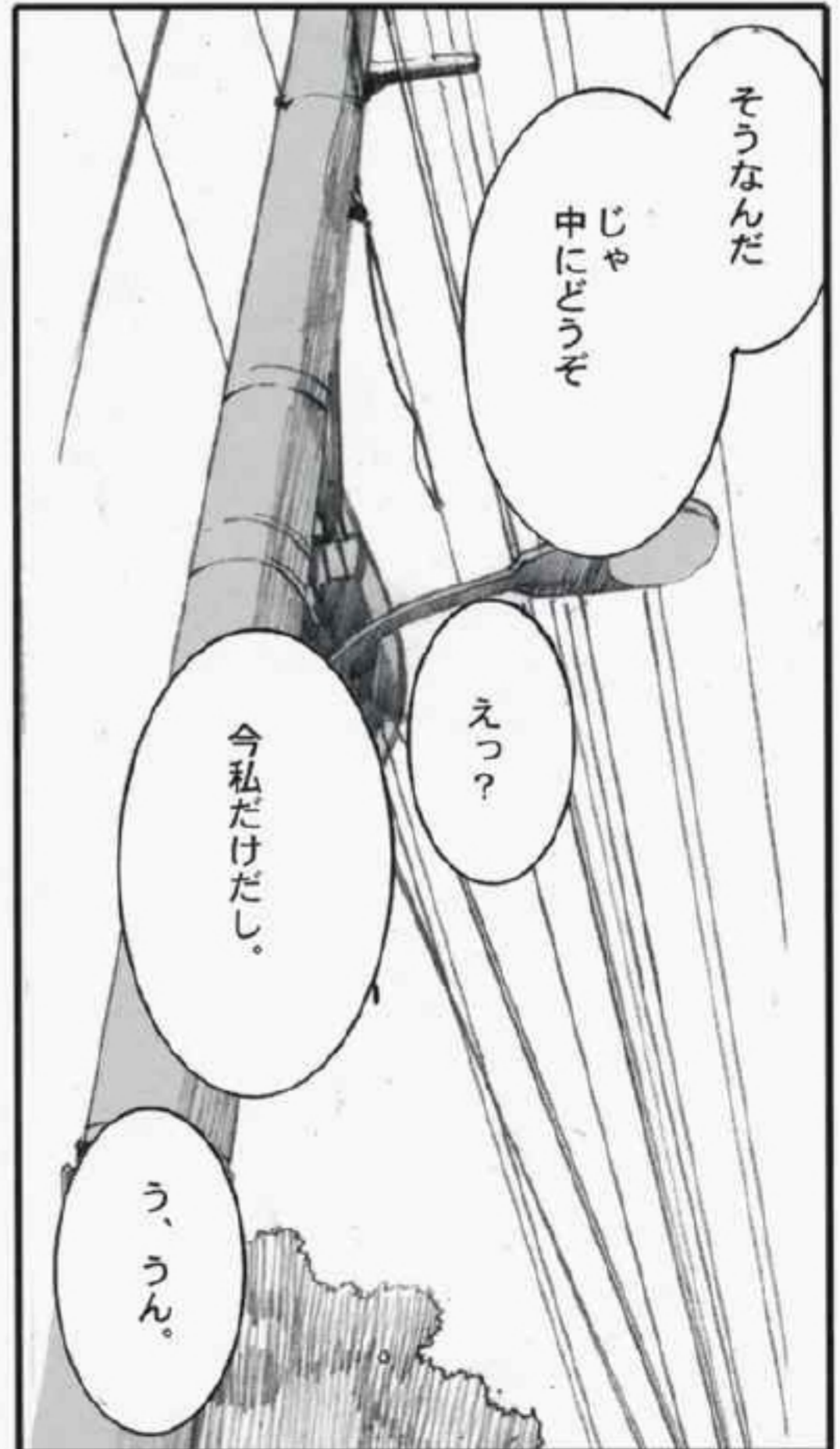
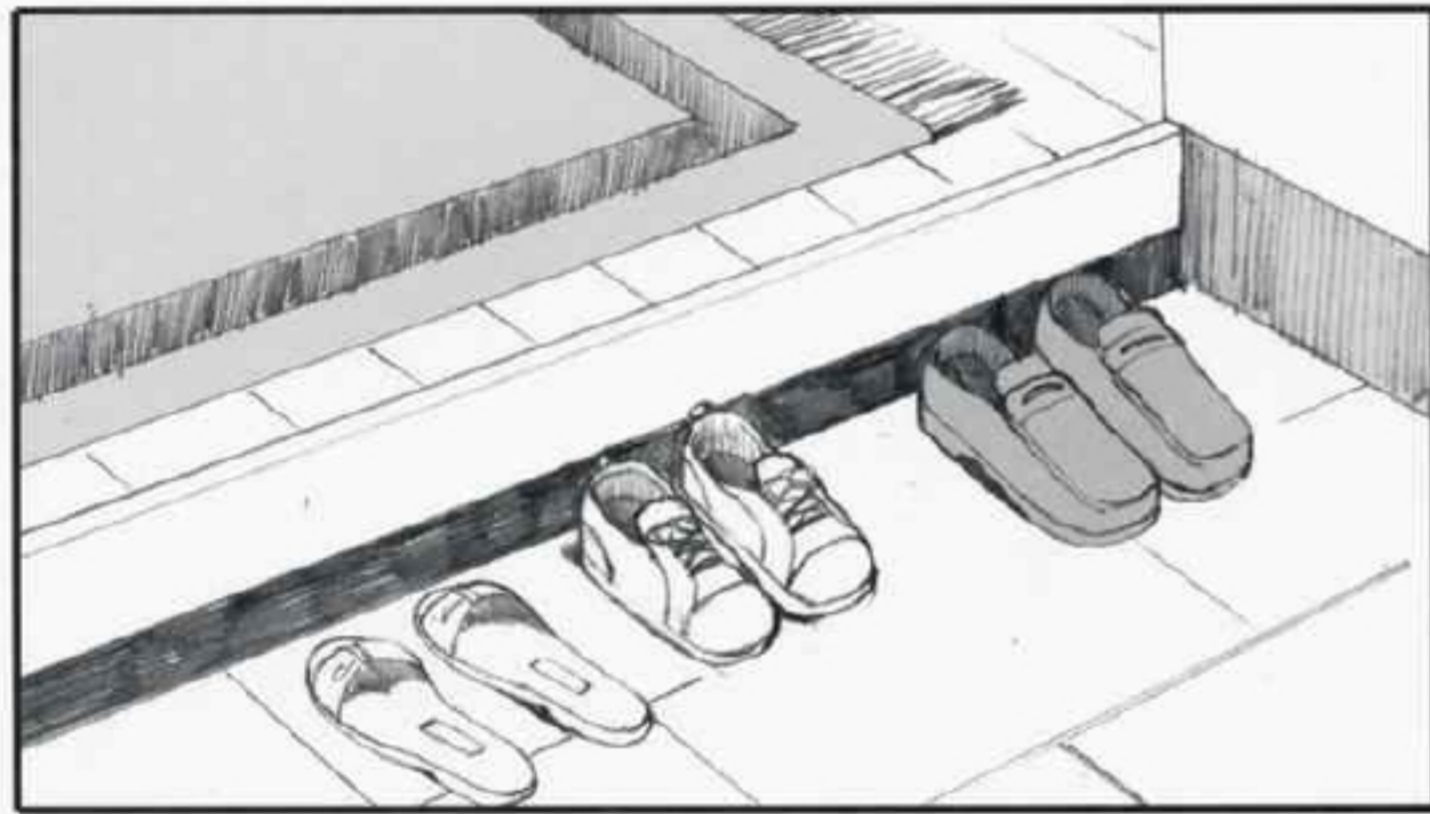
本屋さんも寄って
こつと!

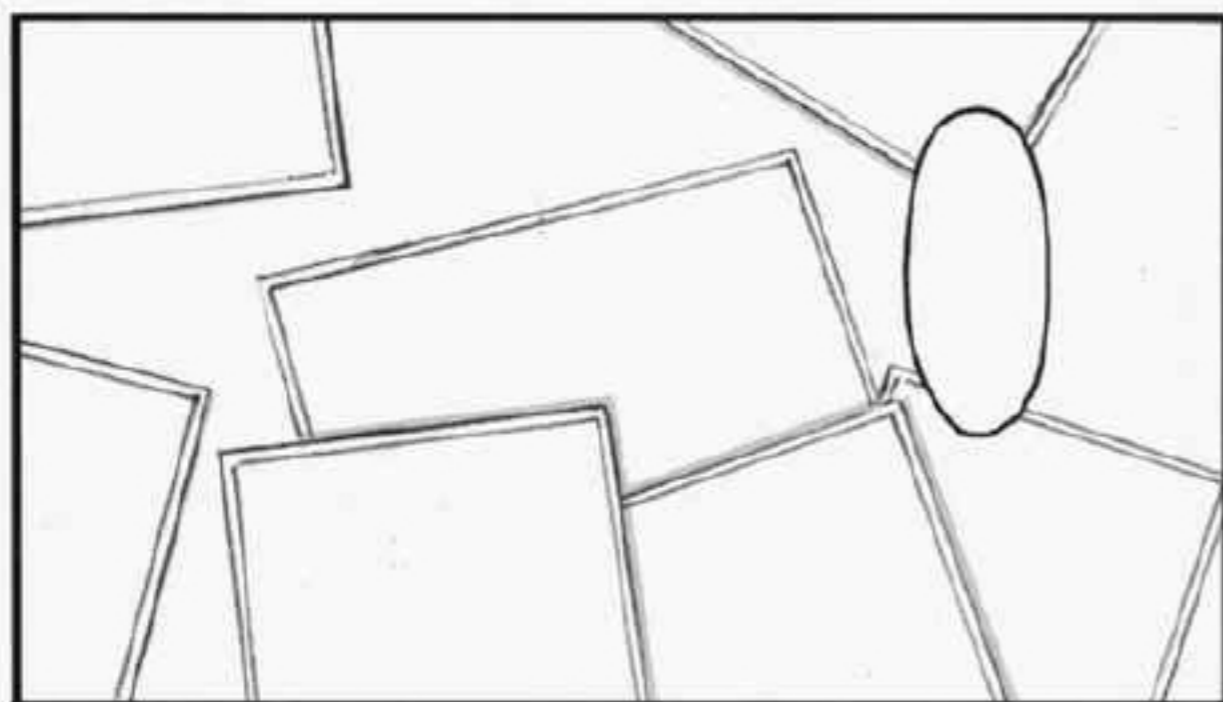






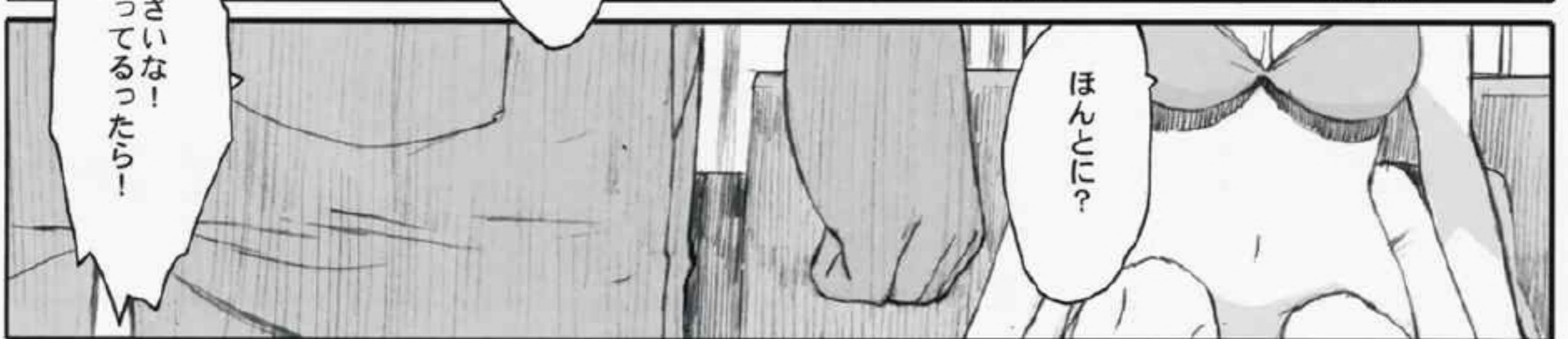


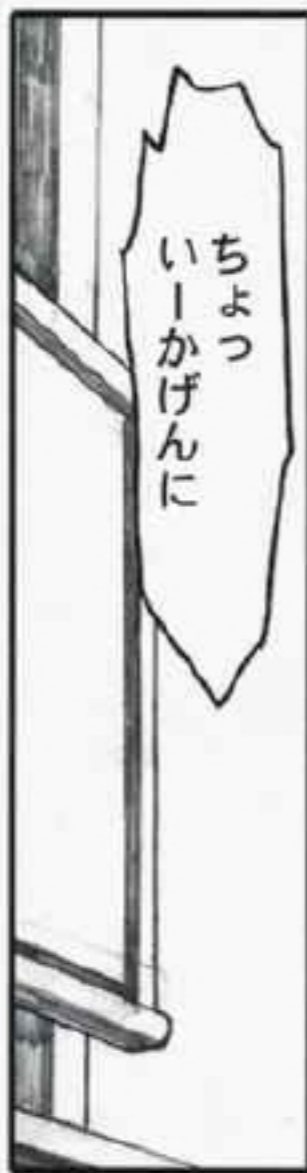














すげー
指はいつもちゃった

くわっ

くわっ

女の人って
こんなにかわいいんだ



わくっ

くわっ



うん...

まめっ

まめっ

まめっ

まめっ
まめっ



あ!?

いやだっ!

まめっ



もういっせよ...
これでおしまい...
ね?



俺の方が昔っから
しってるんだ



ずっと前から
好きだったんだ



絶対わたすもんか





ガッ

ちやみっ

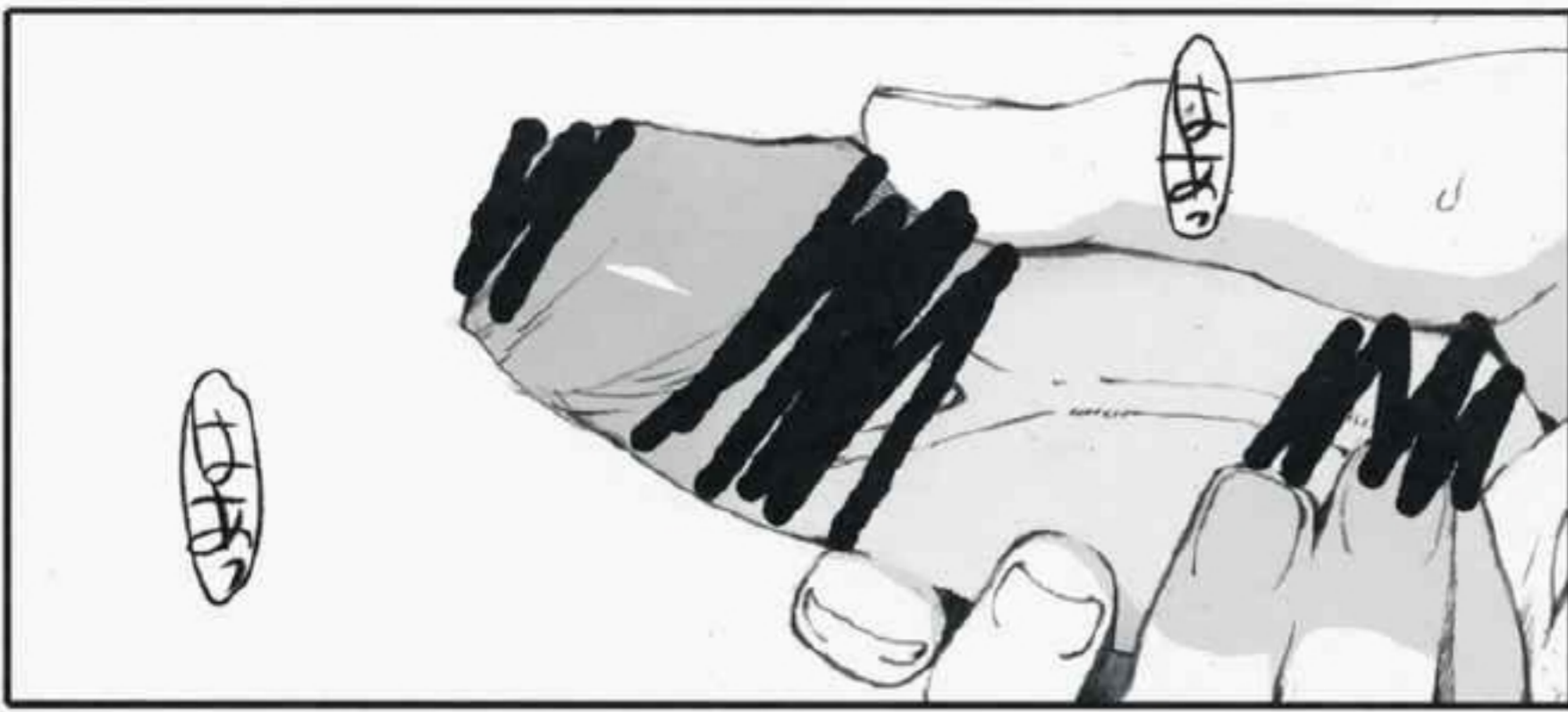
えっ?

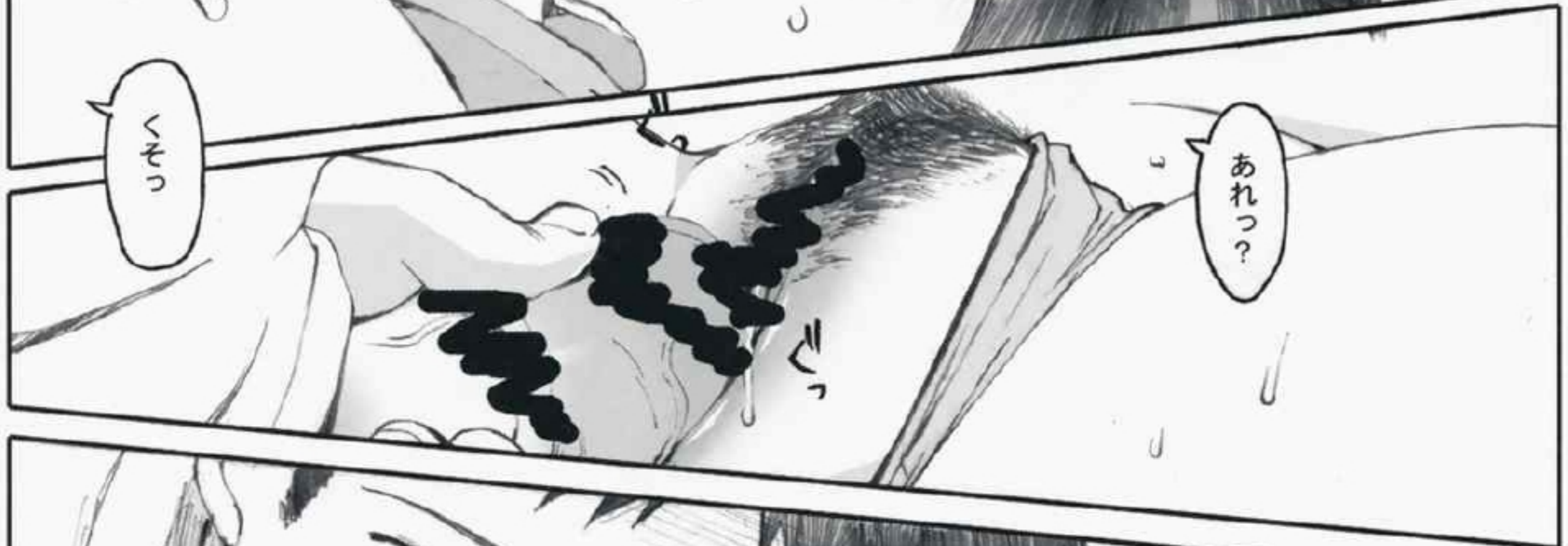
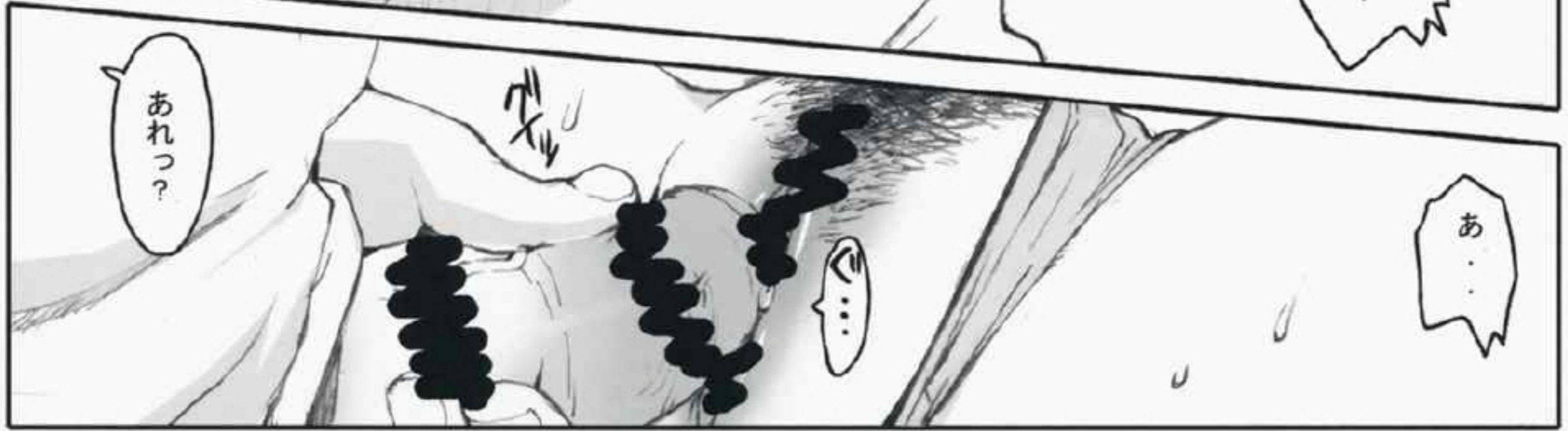
ガッ

ザッ

ザッ

ちやみっ

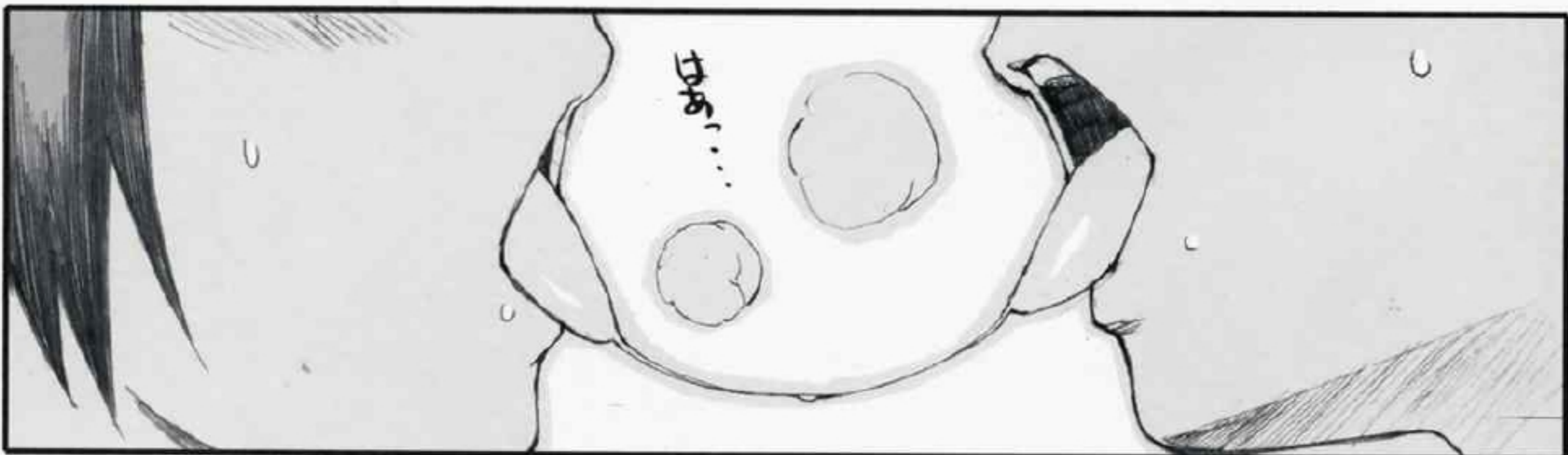








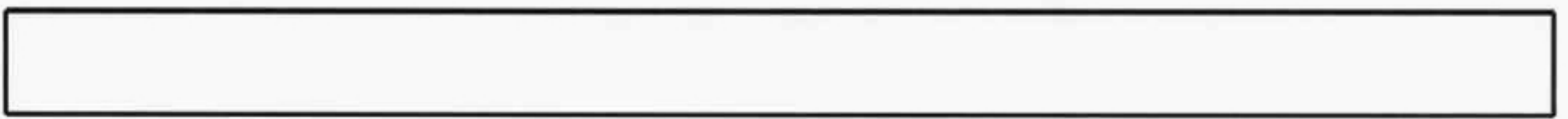














うん



オレ
今日の事、一生忘れない



……いめん。

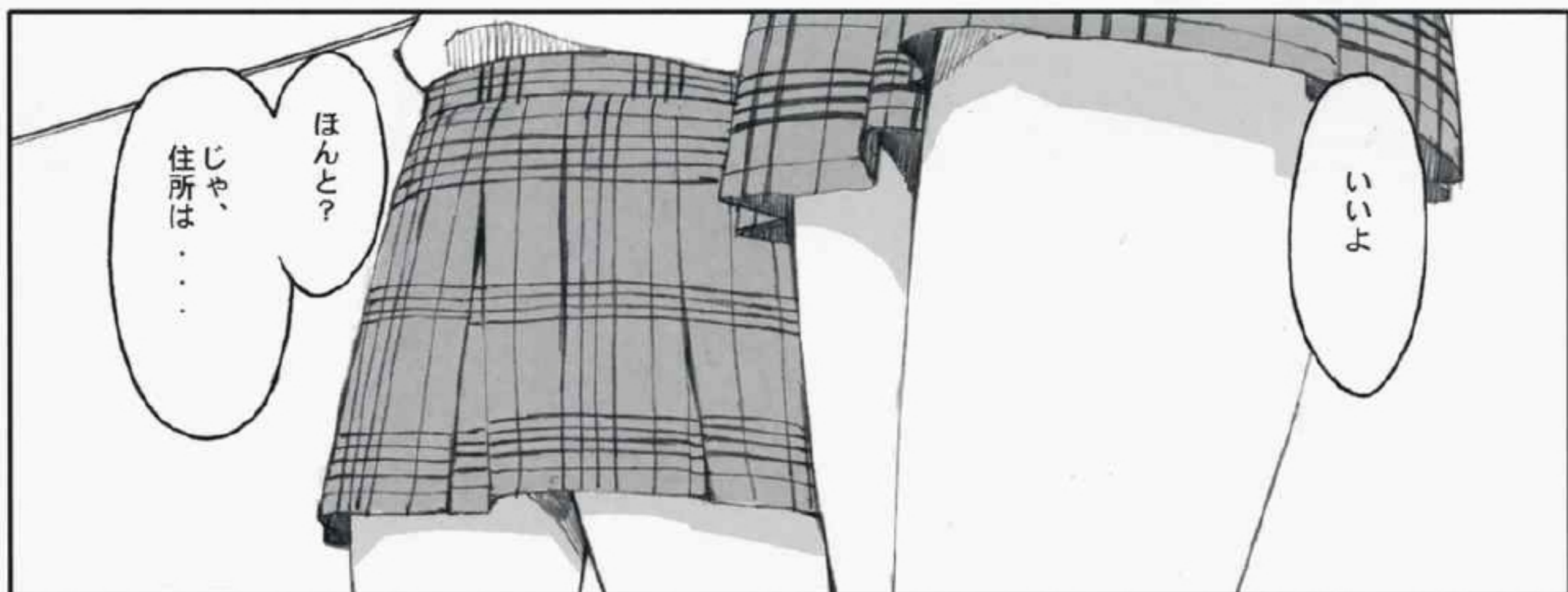


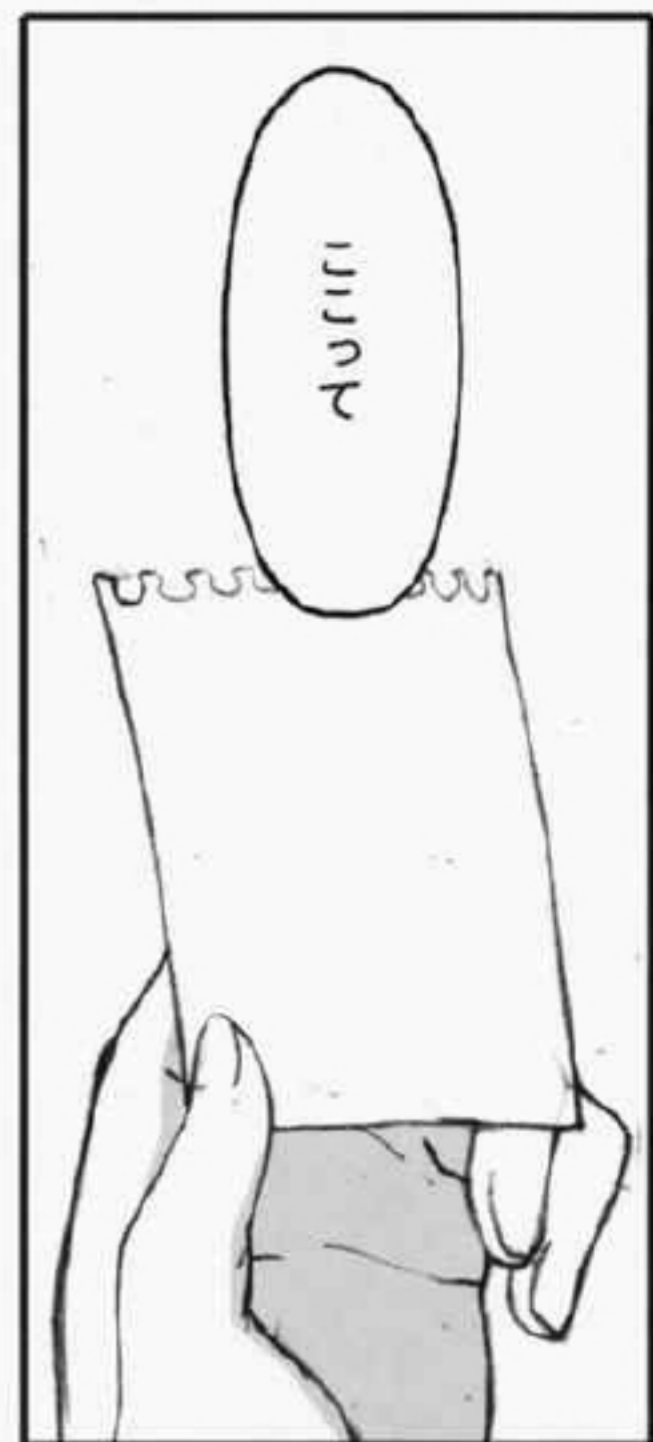
でも

ほんとに謝んなきゃなんないのは
私の方だよ
ひろくん……



ずっと憶えててくれるかな？
私のこと







■と、いうわけでお疲れ様でした。

■今回は如何でしたでしょうか？



■いつになく時間がないので今回はこのへんで。#4でお会いしましょ～。



ナツカゼ！

ナツカゼ！3

2008,12/30 発行

著者／発行者 荒井 啓

e-mail po1musi@yahoo.co.jp

印刷 PICO

本書の無断転用、無断転載を禁止いたします。



●この同人誌は18歳未満の方は購入できません。